

「ストレングスモデルを活用したスーパービジョン研修」

令和5年

7月7日(金)

8日(土)

主催 茨城県障害相談支援事業所マネジメント協会

定員:20名

会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館

茨城県水戸市千波町東久保697番地

TEL:029-241-1166(代表)

参加費 会員 15,000円
非会員 20,000円

1. 目的

一人もしくは少人数の配置が殆どである相談支援事業所において、個々人が職務に追われ、日常的に相談し合える関係が少ない上に、地域の中で個別の相談に応じる相談支援専門員のスキルが、ご本人(利用者)の生活に直結すると考えると、課題は大きく、改めて地域における人材育成の在り方の重要性を感じます。また、ご本人(利用者)の想いを中心に、個別の相談から地域づくりを行う為には、(自立支援)協議会や基幹相談支援センターの機能を活用し、課題解決のための資源創出やネットワークの構築が求められます。そのことから、「ストレングスモデル」を理解し、活用することで、地域においてスーパービジョンを展開できる基礎知識を身につけることを目的とし、本研修会を企画します。

※茨城県相談支援従事者現任研修最終日のスーパービジョンは、ストレングスモデルの考え方に基づいて企画をしています。

2. 受講対象者

- ①茨城県相談支援従事者研修講師並びにファシリテーター
- ②茨城県内の相談支援事業所に勤務する主任相談支援専門員
- ③基幹相談支援センターに所属する相談支援専門員
- ④今後、茨城県相談支援従事者研修ファシリテーターに従事する予定の方

3. 講師

日本相談支援専門員協会

顧問
代表理事
事務局長

菊本 圭一 氏
富岡 貴生 氏
吉田 展章 氏

研修プログラム(予定)

1日目

- 9:30 受付
- 10:00 講演① 相談支援体制の現状と課題
 ストレングスモデルの有用性について
- 10:50 演習① 新しい生き方の再発見:
 ストレングスモデルの基盤
- 11:50 昼食
- 12:50 演習② スtrenグス視点に基づいたアセスメント
- 14:00 演習③ 関係づくり:
 利用者との信頼関係を作る
- 15:10 演習④ 目標を一緒に設定するには:
 利用者の持っている想いを解き放つために
- 16:40 終了

2日目

- 9:15 演習⑤ 目標を実現するために必要な地域資源の開発
- 10:55 演習⑥ 新しい生き方の再発見に向けての個人プラン:
 夢の達成に向かって前進するために
- 12:15 昼食
- 13:10 演習⑦ グループの力を用いたスーパービジョン:
 束縛から解放する創造的なプロセス
- 14:50 講演② スーパービジョンの理論と実践
- 16:30 講演③および演習のまとめ
 地域作り、人材育成の実践に向けて
- 17:30 閉会